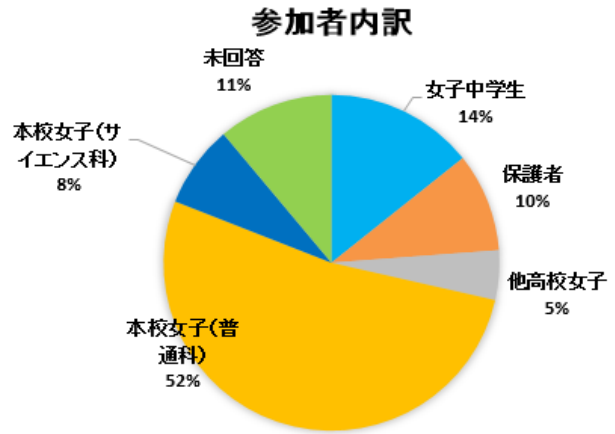


第2回理系女子支援講座  
アンケートの集約結果

資料作成：宮崎北高等学校 教育開発部  
平成30年 9月27日

(1) 参加者の割合

女子中学生	9
保護者	6
他高校女子	3
本校女子(普通科)	33
本校女子(サイエンス科)	5
合計(上記値)	56
合計(名簿数)	63



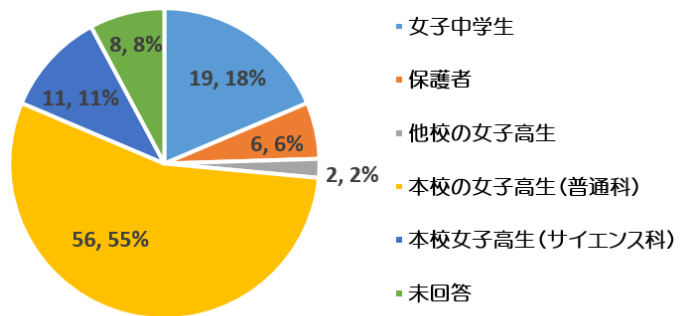
全員で63名の参加であることは受付にして確認している。アンケート回答率 88.9%であった。本校の普通科の生徒が半数を占めていることは前回とも変わらない。また本校のサイエンス科の女子5名（当日は2年生しか参加できず、サイエンス科2年生女子は8名しかいない）は、全体の8%を占めた。一方で、女子中学生の参加は、これを越える14%であった。参加した中学校は、宮崎大学附属中1名、綾中1名、本郷中1名、住吉中5名、宮崎中1名であった。また他校の女子高生は宮崎西高校3名であった。第1回で参加した中学校は大宮中1名、富田中1名、住吉中14名であった。また他校の女子高生は宮崎南高校2名であった。

▼表 他校生徒の参加人数（保護者を除く）

	附属中	綾中	本郷	宮崎中	大宮中	富田中	住吉中	宮崎西高校	宮崎南高校
第1回					1	1	14		2
第2回	1	1	1	1			4	3	

参考【第1回】(1) 参加者の割合

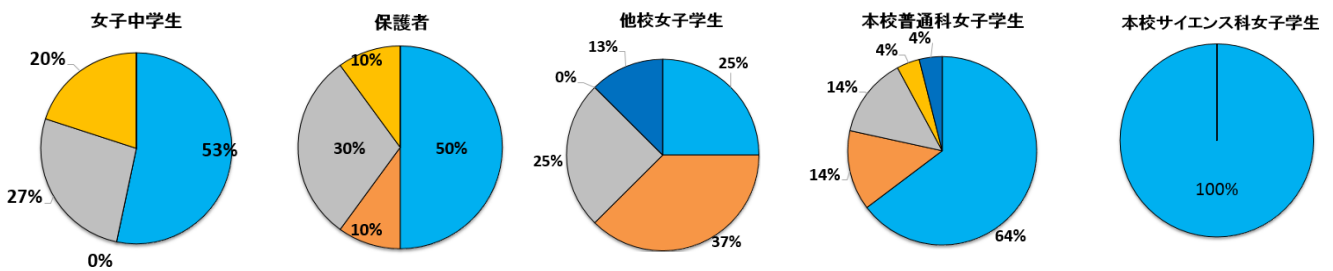
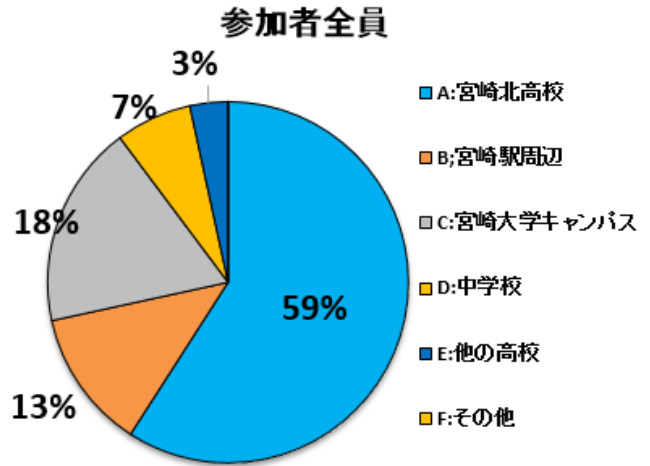
	参加者
女子中学生	19
保護者	6
他校の女子高生	2
本校の女子高生(普通科)	56
本校女子高生(サイエンス科)	11
未回答	8
	102



参加者の割合

(2) 開催場所について

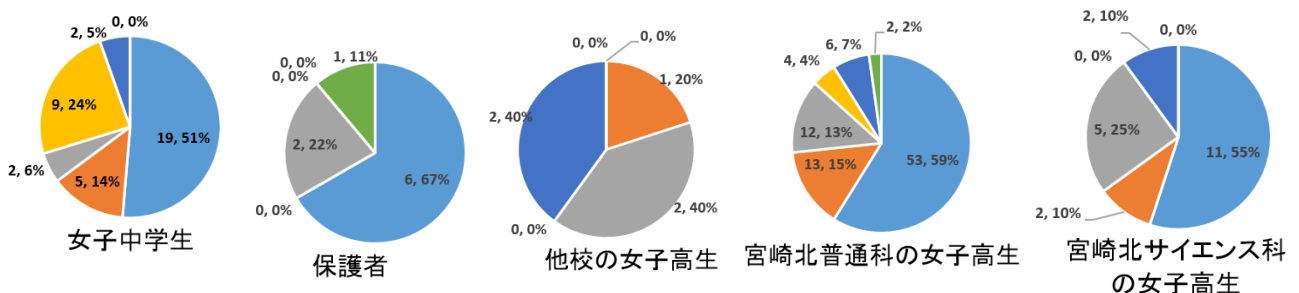
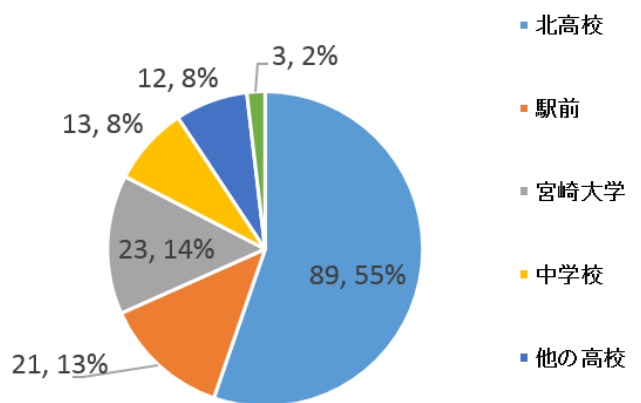
会場	宮崎北高校	宮崎駅周辺	宮崎大学キャンパス	中学校	他の高校	その他	合計(上記値)
中学生	8	0	4	3	0	0	15
保護者	5	1	3	1	0	0	10
他校女子	2	3	2	0	1	0	8
本校女子(普通科)	33	7	7	2	2	0	51
本校女子(サイエンス科)	4	0	0	0	0	0	4
合計	52	11	16	6	3	0	88



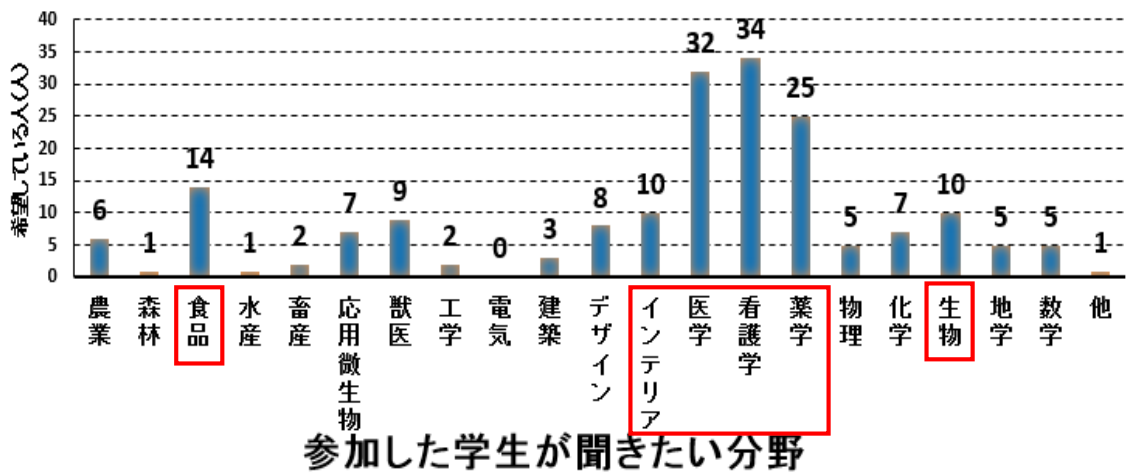
複数の会場を希望でき、各会場の合計をもとに記す。他校の女子生徒を除き、概ね宮崎北高等学校での実施を希望しているのは前回と変化はない。本校の生徒では普通科が4%、サイエンス科が0%と、他校実施を支持する層が存在する。第1回では、その他の会場に「駐車場の広い会場」、「県立図書館」があったが、今回はなかった。中学生は中学校での実施を3名(参加者9名のうち)が希望した。中学生にとっても良い学びになったと伺える。前回同様に、どの層にも宮崎大学での実施が2番めに多い。

参考【第1回】(2) 開催場所について

	北高校	駅前	宮崎大学	中学校	他の高校	他
女子中学生	19	5	2	9	2	0
保護者	6	0	2	0	0	1
他校の女子高生	0	1	2	0	2	0
本校の女子高生(普通科)	53	13	12	4	6	2
本校女子高生(サイエンス科)	11	2	5	0	2	0
合計	89	21	23	13	12	3



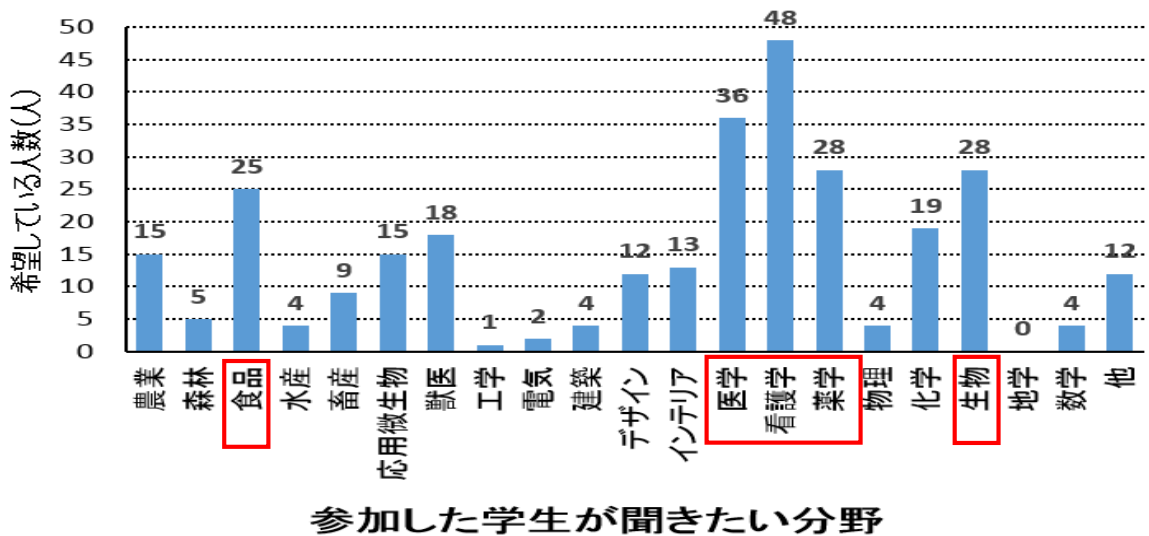
(3) 参加した女子生徒が次回聞きたいと思った分野



回答した女子生徒は56名である。看護（34名，61%）、医学（32名，57%）、薬学（各25名，45%）、食品（14名，25%）、生物とインテリア（10名，18%）、獣医（9名，16%）が上位を占めた。一方で工学（2名）、建築（3名）、物理と数学、地学（各5名）が低かったものの希望者は確実にいることも明らかになった。女子に人気の分野を希望する傾向は、全国と大きく変わらない。

希望分野	農業	森林	食品	水産	畜産	応用微生物	獣医	工学	電気	建築	デザイン	インテリア	医学	看護学	薬学	物理	化学	生物	地学	数学	他
第1回	15	5	25	4	9	15	18	1	2	4	12	13	36	48	28	4	19	28	0	4	12
第2回	6	1	14	1	2	7	9	2	0	3	8	10	32	34	25	5	7	10	5	5	1
合計	21	6	39	5	11	22	27	3	2	7	20	23	68	82	53	9	26	38	5	9	13
合計	26	7	48	6	13	27	33	4	2	9	24	28	83	100	65	11	32	46	6	11	16

参考【第1回】(3) 参加した女子生徒が次回聞きたいと思った分野



#### (4) 将来の職業

回答した女子生徒は75名。最大で3つの職業を書いた生徒もいた。

医療・看護系の職業を志望している女子生徒が多いが、研究者を志望している女子生徒は4名いる。内訳は宮崎北高校普通科2名、宮崎北高校サイエンス科2名であった。女性研究者にご講義いただく機会であったことが、何よりも起因すると考える。

1名が複数の希望職種を書くため、第1回と第2回の希望職種の合計における最大値（看護30名）を100と換算し、これを「参加者の希望職指数」として扱う。それに対する研究職の希望職指数は50であり、研究者になりたいと主張する女子生徒が2番目に多い。これは研究職の育成を目指す取組の成果が数値として表れたと考える。

まだ志望を固めていない女子生徒は15名（56名中）と27%と多い。さらに理工学部系の講座を行い、人材を確保できる可能性がある。

	第1回	第2回	合計	指数
医師	3	4	7	23.3
薬剤師	4	2	6	20.0
看護師	16	14	30	100.0
助産師	7	6	13	43.3
理学療法士	4	0	4	13.3
臨床検査技師	1	4	5	16.7
細胞検査士	1	0	1	3.3
臨床工学技師	1	0	1	3.3
救急救命士	1	0	1	3.3
保健師	4	2	6	20.0
栄養士	3	0	3	10.0
管理栄養士	0	2	2	6.7
介護福祉士	2	1	3	10.0
獣医師	2	1	3	10.0
動物看護師	1	0	1	3.3
パイロット	1	0	1	3.3
グランドスタッフ	1	1	2	6.7
管制官	2	1	3	10.0
建築士	2	1	3	10.0
インテリアコーディネーター	0	1	1	3.3
研究者	11	4	15	50.0
保育士	0	1	1	3.3
教師	7	2	9	30.0
警察官	0	1	1	3.3
公務員	1	1	2	6.7
医療看護に関する仕事	5	4	9	30.0
生物に関する仕事	1	3	4	13.3
環境に関する仕事	1	1	2	6.7
スポーツに関する仕事	2	0	2	6.7
食品・食料問題に関する仕事	2	0	2	6.7
観光に関する仕事	1	1	2	6.7
宇宙に関する仕事	0	1	1	3.3
発展途上国に関する仕事	0	1	1	3.3
薬や化粧品の開発に関する仕事	0	2	2	6.7

(5) 理系女子支援講座に対する評価

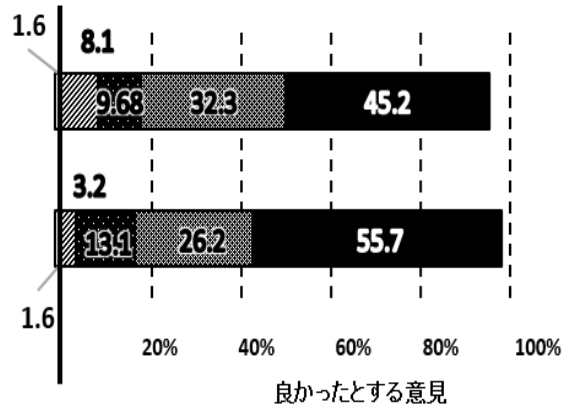
また理系女子支援講座に参加したいですか

あなた夢にとって良い学びとなりましたか

- 強くそう思わない
- そう思わない
- まあそう思わない
- どちらかといえばそう思わない
- どちらかといえばそう思う
- まあそう思う
- そう思う
- 強くそう思う

理系女子支援講座のアンケート調査結果(どちらでもない意見は除外した)

再び理系女子支援講座に参加したいと答えた生徒は、95.3%（前回 89.7%、5.6%↑）であった。逆に参加したくないとする意見は 1.6%であり、講師の先生方の講演は、生徒に次回も参加したいと考える内的動機付けに繋がっていると考えられる。また将来の夢にとって良い学びとなったと答えた生徒は 98.2%（86.9%、11.3%↑）であり、自分の進路希望とは異なる分野であっても生徒の学びの機会となったと考える。

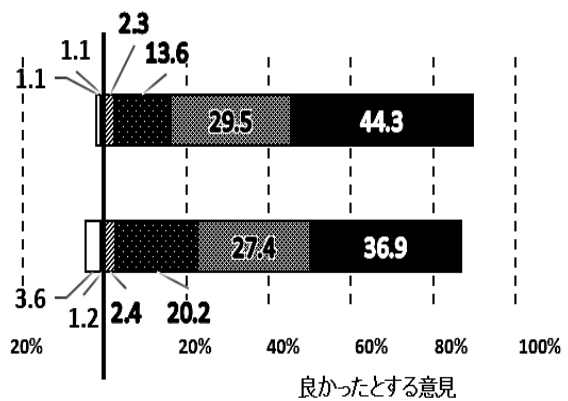


また理系女子支援講座に参加したいですか

あなた夢にとって良い学びとなりましたか

- 強くそう思わない
- そう思わない
- まあそう思わない
- どちらかといえばそう思わない
- どちらかといえばそう思う
- まあそう思う
- そう思う
- 強くそう思う

理系女子支援講座のアンケート調査結果(どちらでもない意見は除外した)



(6) 次回開催時に、女性研究者にお聞きしたいこと（第1回・第2回の分を含みます）

◆男女の差◆

- 体力的な問題は男性に比べてやはり困ることはありますか？
- 「女性だから」って差別されることはありますか？
- 女性が研究する上で困難なことは何ですか？
- 男性との格差を感じることはありますか。
- 女性でやりにくかったこと、1番苦労したことは何ですか？
- 最近、女性研究者に向けられる目がどのように変わったのか知りたいです。
- 女性であることが武器と思ったことはありますか。
- 理系女子になることで、得することは何でしょうか。
- 研究していく際に女性が苦労するようなこと、女性だから良かったと思うことは何ですか。
- 薬理や医療系の研究について今まで研究者をしてきて、自分が女性でよかったと思ったことは何ですか？

◆進路・分野の選択◆

- 進路はどのようにして決めましたか
- どのようにして今に至られたのか知りたいです。
- どのような経緯で今の仕事につこうと思われたのですか？
- 女性研究者は社会の中で少ないと思いますが、どうして研究職に就きたいと思われたのですか。
- 研究者になろうと思ったきっかけや理由を教えてください。
- どうして今の進路の経路にたどりついたのか知りたいです。
- もっと違うことをしたいと思ったときはありますか？
- 他に興味を持たれた職業は何ですか？
- 小さい頃の将来の夢は何でしたか？ いつ将来の夢が決まりましたか？
- どのような経験が今の先生のお役に立ちましたか
- どうやってその仕事に就いたのか教えてください。
- どうして理系に進もうと思ったのでしょうか。
- どのような環境？現場？場合？で1番女性が活躍できるのか教えてください。
- バリバリの文系でも理系でやって行けますか？
- どのタイミングで研究者になろうと思いましたか。
- 理系を極めるためにしたほうがよいことは何でしょうか。

◆研究職について◆

- 研究者として大学に入って働いている間の給料というのはどのようになりますか？
- 「博士」という称号をとるのは、どうしたらいいですか
- 研究する上で一番大切なものは何ですか。
- 思っていた職業と、実際その職業につかれてみてどう思われていますか？
- その職の魅力やあまり知られていない部分についてお話が聞きたいです。
- 理系という進路に進む上で大事なことがあれば教えてください。
- 研究職に就くには博士号をとったほうがいいのか？
- 研究者になるためには大学でどのようなことを頑張ればいいのか？
- どのような経路で今の職についてのか教えてください。
- 研究などで苦労したことについても知りたいです。
- 研究者をめざしたきっかけを教えてください。
- プライベートとの両立、医療で大切なことについて教えてください。

◆研究テーマのきっかけ◆

- このような研究をしたいと思ったきっかけはなんですか？
- どうしてこの研究をすることにしたのか知りたいです。
- なぜ、その研究をしようと思われたのか知りたいです。
- なぜその分野に進もうと思われたのですか。

#### ◆研究の内容・方法◆

- ・その分野でしかできない研究、研究の方法を教えてください。
- ・途中で行きつまったりするなど、研究は難しそう。研究の進め方を教えてください。
- ・日々どのような研究をされているのか詳しく知りたいです。その研究は何に活かしているのですか。
- ・どのような研究をされて、どのようなことがわかっているのか知りたいです。
- ・どんな研究をされているのか。最近した研究で新しく発見されたことを教えてください。
- ・1つの研究にどれほどの時間をかけられますか。
- ・1つの研究結果ができるまでにどれくらいの時間がかかりますか。
- ・大学での研究内容を知りたいです。
- ・どのような研究をしていて、どういう場面で社会に役立つのか教えてほしいです。
- ・日々、色々な事を研究する上で心がけられていることは何ですか。

#### ◆苦しいこと・楽しいこと◆

- ・研究者になれるまで、どのような苦勞がありましたか。
- ・研究者になるために苦勞したことは何ですか？
- ・研究をとおしてつらかったことは何ですか？
- ・研究する上で苦勞したことはありますか
- ・研究する上で一番苦勞したとき、楽しさを感じるときはどんなときですか？
- ・楽しいと思ったことは何ですか？
- ・理系の道に進んで良かったことは何ですか。
- ・女性研究者になって良かったことはなんですか？
- ・研究者になって良かったことはなんですか？
- ・研究の面白さ、やりがいは何ですか

#### ◆失敗したとき◆

- ・失敗したときの復活の方法はどうしていますか？
- ・大きな壁にぶつかったときにどうされていましたか？
- ・苦勞してきたけれど、失敗したときに次に進もうと思えたきっかけは何か教えてください。
- ・どうしたら研究しようという意欲がわきますか。

#### ◆大学受験・大学生活生活◆

- ・大学生として学習していく上で、一番不安だったことはなんですか？
- ・大学を楽しむためにはどうすればいいですか
- ・大学入試のときにどのくらい勉強されましたか。志望校の決め手は何ですか？
- ・先生の進路の体験について知りたいです。
- ・受験期の苦勞を教えてください。
- ・進路や学部について詳しく知りたいです。
- ・看護に関することが知りたいです。

#### ◆その他◆

- ・化粧品を開設をしたいのですが、何学部に進めばいいのでしょうか？
- ・僻地医療について、いまどんな現状でどんな対策がされているのか聞きたいです。
- ・獣医学科の女性の割合はどれくらいか知りたいです。
- ・看護系に進みたいときは、今から何をしていたほうが良いですか。
- ・臨床検査技師についてここまでがんばってこられたことができたとはどうしてか知りたいです。
- ・助産師の大変さ&良さがあれば教えてほしいです。
- ・医師になるために必要なことは何でしょうか。
- ・新生児集中治療室に入る赤ちゃんは何 kg 以下で集中治療室に入るのが決まっているのですか？
- ・薬学や看護学についても知りたいです。
- ・看護学に関して具体的などのようなことを大学で学ぶのか、体験するのか教えてください。
- ・先生方が尊敬する人がいらっしゃれば、教えてください。



(7) 講師の先生方へのメッセージ・プログラムへの感想など

- 普段聞くことが出来ないことや、将来に役に立つようなことが知れたので、とても良い経験になりました。ありがとうございました。
- 貴重なお話をありがとうございました。まだ中学校 1 年生の娘には、将来の事にも迷いがたくさんなので、少しでも選択するものの1つになったらいいなと思いました。
- 今回は本当にありがとうございました。情報処理は、よくきくので、興味深く、分かりやすかったです。
- 422gで生まれる赤ちゃんもいることが分かり、おどろきました。とても良いきかいになりました。
- 今回の講演では、医療系のことについて児玉先生からお話があり、将来にすごく役に立ちました。また、ティティ先生は、普段聞けない話がいっぱい聞いてよかったです。本日は、ありがとうございました。
- 「視野を広げる」、「ポジティブ思考」、これからの将来につなげていきたいと考えました。
- 身近な命と画像システムを取り組まれている話が興味深かったです。とても分かりやすく、良いお話が聞けた時間となりました。ありがとうございました。
- 今回の講座では、普段知れないような様々な事を知ることができました。次回の講座もできれば参加したいです。
- 本日はおいそがしい中、このようなすばらしい講座を開かれて、いろんなことを教えてください、ありがとうございました。私はこれをこれからいかしていきたいです。
- 今考えている将来の進路は、文系の方だけど、今回の理系講座を聞いて理系のほうもちょっと考えてみようと思いました。
- 実際の医師の先生が治療をしてきた話を聞く機会はなかったのでおもしろかったです。本日は興味あるお話ありがとうございました。
- 今回はわざわざ、私達の為に来て下さり、ありがとうございました。改めて、自分の夢を実現したいと強く見えました。
- 先生方が教えて下さった言葉を忘れずに頑張っていこうと思います。本当にありがとうございました。大変、興味深く聞かせて頂きました。ありがとうございます。
- 将来の夢のために、新たな技術をとり入れることができたし、さらに興味をもてました。また情報処理については初めて知ることも多かったのですがとてもおもしろく勉強になりました。ありがとうございました。
- 今回は、講座をして下さりありがとうございました。今まで、よく分からなかった研究内容や仕事内容を少しは分かったような気がします。
- 今後の進路を決めるのに役立ちます。ありがとうございます。
- 今回学んだことを今後の進路や進学に生かしていきたいと思います。
- 私は今回の講演をきいて私も将来、研究者になりたいと思っているのでその思いがもっと強くなって、だれかを救って笑顔にしたいなと思いました。目標は高く最後まで諦めずに努力したいと思います。
- 児玉先生の話がとても心に残りました。調べることだけでは知ることの出来ない詳しいことまで学ぶことができとてもいい経験になりました。今後の進路につなげていきたいです。ありがとうございました。
- 工学と医学のつながりがあることも知れました。今まで知らなかったことを知ることができました。特に、宮崎の周産期の赤ちゃんの死亡率が低いということをきいて、すごいなと思いました。
- お忙しい中北高に来て、公演して下さりありがとうございました。とても良いことが学べたのでまた、お話を聞きたいです。
- お忙しい中なか講演して下さり、ありがとうございました。

- ・今回、北高へきてくださりありがとうございました。いい話がきけました。
- ・貴重なお話をありがとうございました。性に関係なく、それぞれの現場で活躍されている姿を見て、理系女子が少ない現状において、自分も気にせず頑張っていこうと思えました。
- ・理系だけでも、沢山の分野があるんだなと思いました。また1つの分野で沢山社会貢献ができるんだと思いました。分かりやすい講座でとてもよかったです。ありがとうございました。
- ・自分の中では薬学の道に進みたいと考えていたけど今回の講座で、もっと広い視野を持って、将来の夢について考えたいと思えました。
- ・とても分かりやすい講演で専門的なことも色々分かりました。将来の進路選択にとっても役に立つ講演でした。
- ・具体的に病名、治療法を説明して下さり、とても分かりやすかったです。また、写真も見ることができ、良かったです。今回の講話で理系のことにすごく興味をもちました。
- ・とても勉強になりました！ありがとうございました。
- ・たくさん知識が増えました。写真も多くて分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ・今日は来てくださりありがとうございました。これからの進路についての参考にとってもなりました。助産師を目指しているので、児玉先生のお話を聞くことができて本当によかったです。宮崎の周産期医療についてもっと知りたいと思いました。
- ・助産士などや新生児のことなどについてくわしく学べたので良かったです。今回、児玉先生のお話をきいて、助産師になりたいという思いが強くなりました。助産師になって、もっと多くの赤ちゃんを助けたいです。ありがとうございました。
- ・私は理系に進みたいと思っていますが、講師の方が話して下さったことでがんばろうと思いました。ありがとうございました。とても興味深かったです。
- ・今回、講座をしていただき、ありがとうございました。自分も男性研究者に負けられないような女性研究者になってみたいなと思いました。人々を何かで救えるような人材になりたいです。
- ・自分の進路選択の視野を広げるきっかけを得られたので良かったです。工学部はどんなことを具体的にするのか、産婦人科はどんな仕事をしているのか分からない私にとって、とてもタメになる機会でした。また自分に適した夢を見つけて人を笑顔にすることができるような人になろうと思えるような講座でした！！
- ・将来の夢をしている仕事をされている先生のお話を聞き、夢を絶対に叶えようと思いました。災害時の周産期医療、リエゾンについて知りたいです。産科医がNICUの赤ちゃんも見ているということを知ったのですが、そのようにすることのメリットは何ですか？
- ・とても貴重な話が聞けて良かったです！医療のすばらしさを感じることができました。
- ・とても分かりやすいお話をありがとうございました。
- ・とても興味があり、ためになりました。感想を述べさせていただいた者です。お2方の研究に対して燃やされている熱い情熱に感銘を受けました。本当に貴重な講座でした。ありがとうございます。
- ・今回、みんなの前で質問する勇気がなくここで質問させてもらいます。すみません。①お2人に質問です。一度決めたら最後まであきらめないとおっしゃいましたが頑張れなかったときとかはありますか？また、そのときはどのようにしていましたか？②児玉先生に質問します。医療においてどんなに頑張っても助からなかったとき、どう思いますか？
- ・先生方の講演を聞いて、とてもいいものとなりました。将来、先生方のように頑張りたいと思います。